

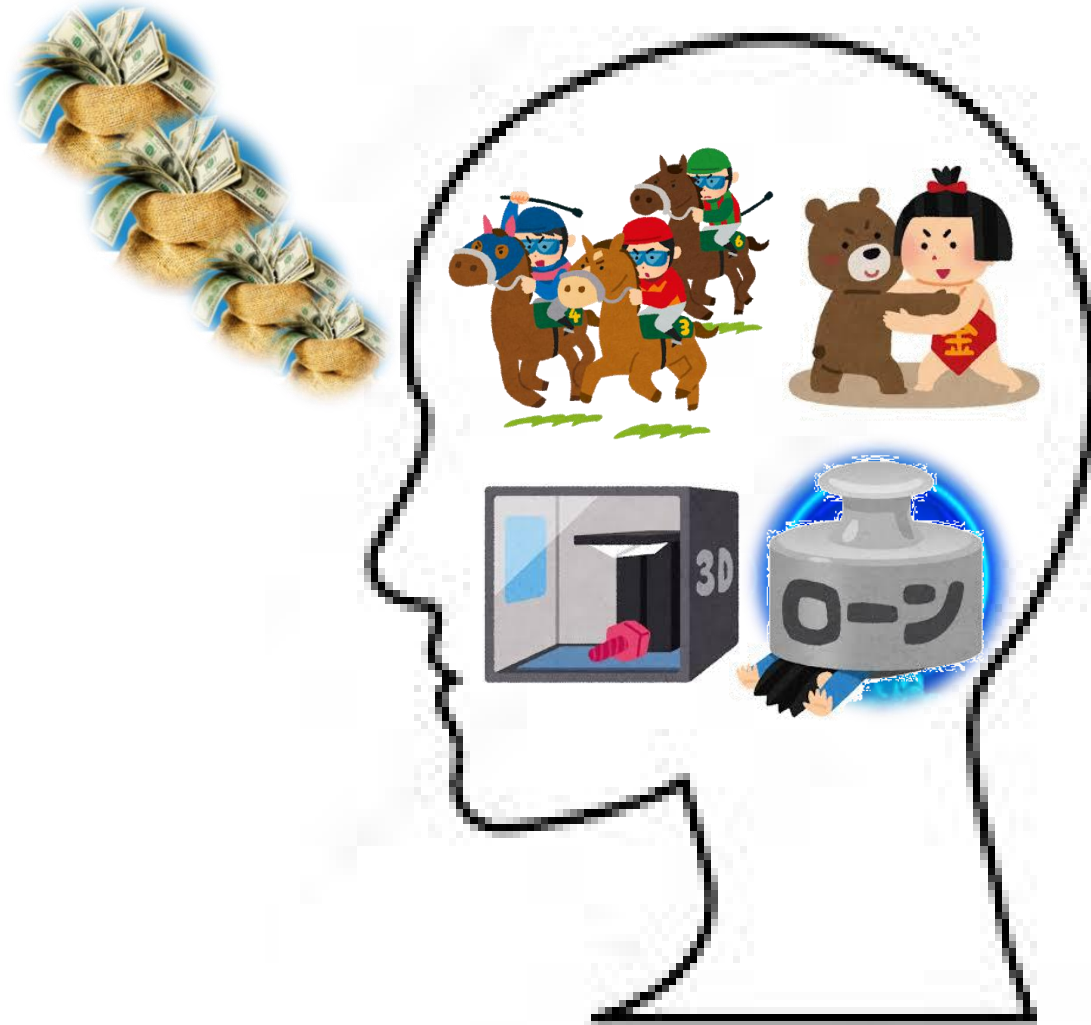


Dec: 2019

What I'm thinking
about recently

普段考えていることを見える化してみた

アタマの中はこんなかんじ:





~ Topics ~

① My Interest Map

② 商品名寄せの効率化支援

③ 欲しい時に欲しい情報を！

④ 翻訳とNLP学習

⑤ 予測からアクションへ



~ Topics ~

① My Interest Map

② 商品名寄せの効率化支援

③ 欲しい時に欲しい情報を！

④ 翻訳とNLP学習

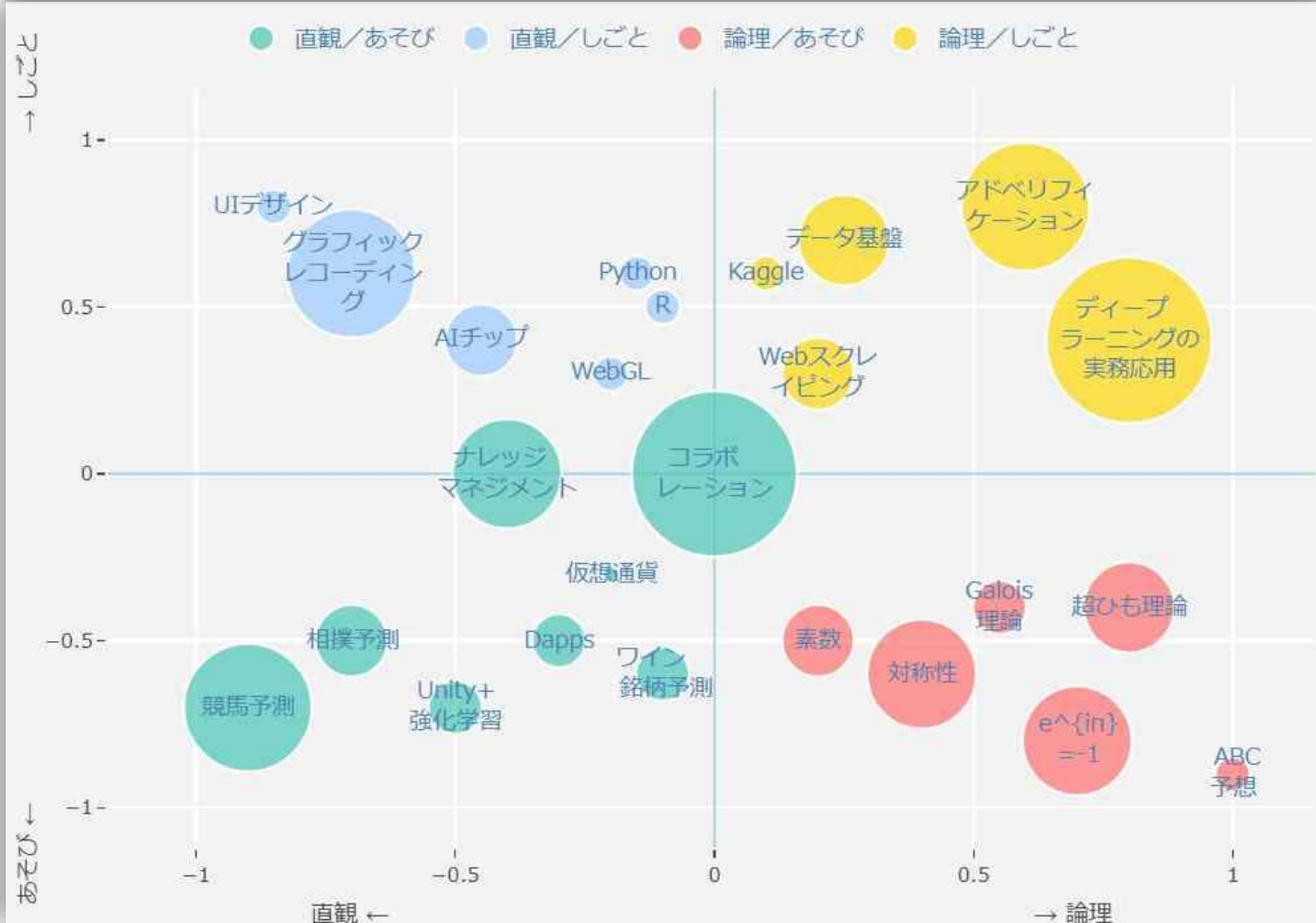
⑤ 予測からアクションへ

自身の興味をバブルチャートで表現してみた

① My Interest Map:

Hyperlink

[https://ryutoro-galois.github.io/toy-samples/interest_map_20191127.html]





興味マップの可視化は応用範囲が広そう！

① My Interest Map: 活用案

1. 会議体でのトピック整理

- 会議音声録音 → テキスト化 (Speech to Text)
→ 頻出ワードをカテゴライズ・重み付けをして可視化

2. HR関連での活用案

- 評価面談における被評価者の興味・悩みの可視化
- 入社面接における被面接者の興味・関心軸の可視化

今流行りの(?!)グラフィック・レコーディング
はセンスを必要とするが、これなら比較的
簡単に実現できるかも！

(参考)
「グラフィック・レコーディング」とは、対話や議論をビジュアライズする手法。
参加者の意見・アイデアを見える化し、共通認識化を促すことが目的

◆ グラフィック・レコーディングの例:

マネージャーって...

- ・ネガティブイメージちょっとあるよね
- ・知見がクローズドになりがちよね

オープンになると...?

- ・ググって解決できるケース(増)かも
- ・EMの仕事が理解できるかも

EMに求められる役割って?

- ・決まったものはなかった。
- ・インタビューしてEMの悩み深堀り

悩みの具体例の紹介

- ① 社内持行事例
- ・社内公募
 - ・業務から異動
- メンバーが退職・異動することは必ずしもマネジメント失敗ではない。
代わりに、もうなった時の対応法を備えておく

② ネガティブなメンバーへの対応

- ・活力を失っているように見えるメンバーに無理にがんばることを強要しない
- ・小さなやること/やるべきことを小出しにして積み重ねていく

③ 新規立ち上げの悩み

- ・初期メンバーに、働き方を理解しあっている人はいるといいよ
- ・悩み相談できるお隣りさん
- ・インフォメンティブな文化や目標のすり合わせ

④ 評価のマイナスイメージ

- ・マネージャーとメンバーが完璧に納得しあえる評価をとする
- ・社内の等級制度を自分の言葉で再定義して再X化



酒井さん
ミクニ

#eof2019

2019.10.31

マネジメントのスコアを
見極める!
メンバー自身に動いて
もらうようにルールづくり

マネジメントの解決できない
悩みこそとんとん共有しよう



~ Topics ~

① My Interest Map

② 商品名寄せの効率化支援

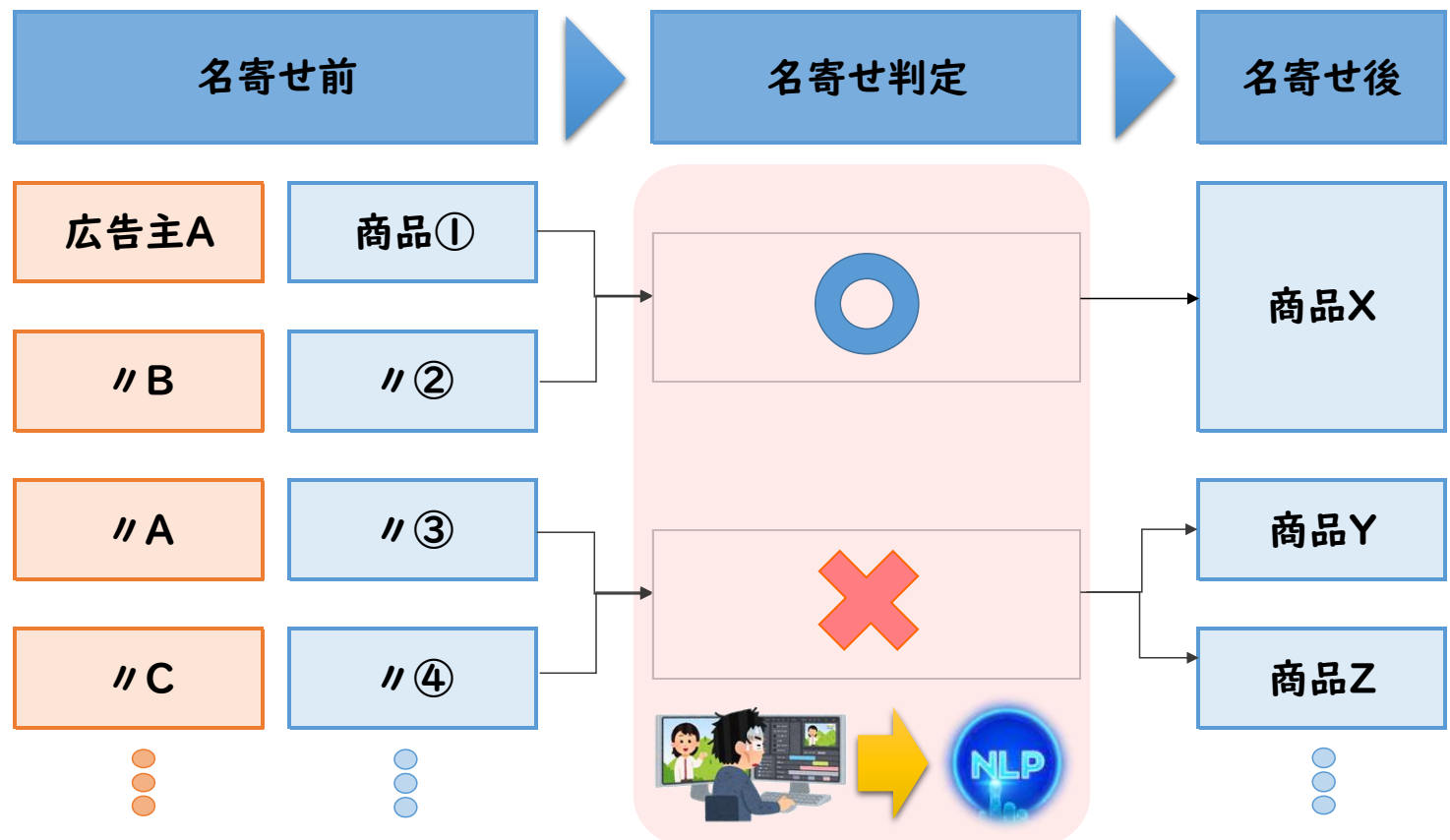
③ 欲しい時に欲しい情報を！

④ 翻訳とNLP学習

⑤ 予測からアクションへ

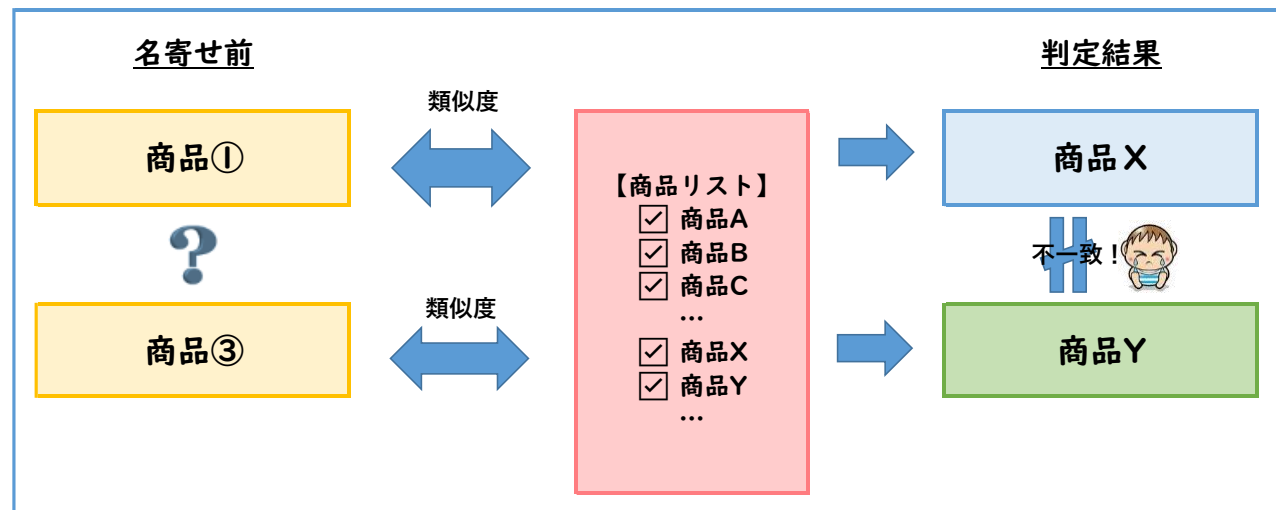
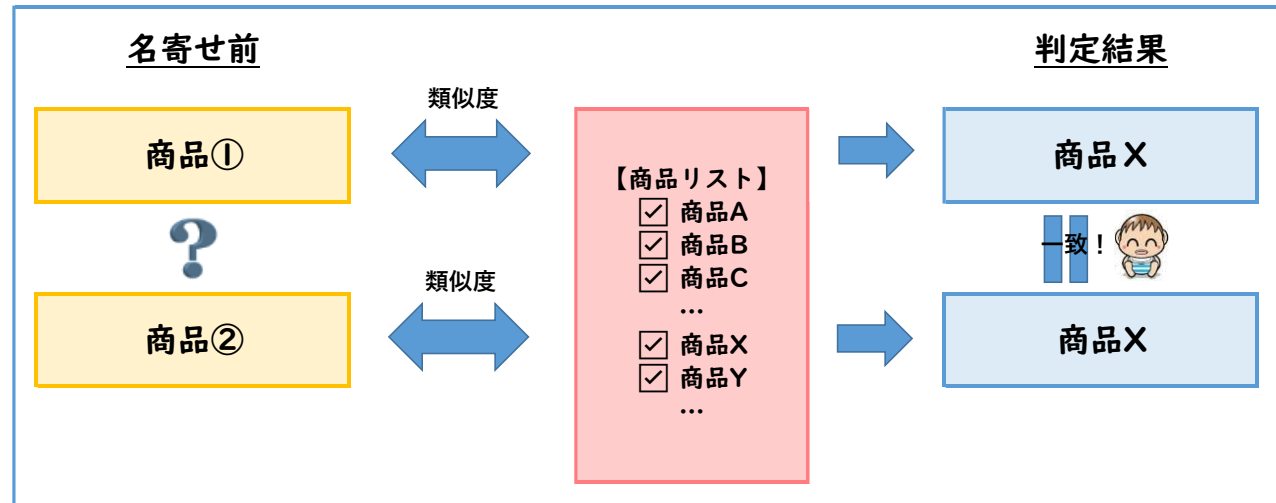
広告主から提供される商品の名寄せ作業を機械学習で半自動化し、工数削減を図る！

② 商品名寄せの効率化支援(1/2):



商品ペアごとの一致判定ではなく、 商品リストを介した名寄せロジックを検討中！

② 商品名寄せの効率化支援(2/2):





~ Topics ~

① My Interest Map

② 商品名寄せの効率化支援

③ 欲しい時に欲しい情報を！

④ 翻訳とNLP学習

⑤ 予測からアクションへ

欲しい時に欲しい情報を届けられることが重要

③ 情報の見える化の例) markdown + leaflet

Hyperlink

[https://ryutaro-galois.github.io/toy-samples/leaflet_sample_nakanoku_v3_20191125.html]

◆ 中野区のエリア×診療科別の病院マップ

上鷺宮 鷺宮 野方 若宮 白鷺 上高田 新井 松が丘 江原町 江古田 中央 中野
本町 東中野 沼袋 大和町 弥生町 南台 丸山



エリア別に
タブ切替えが可能

チェックボックス
で表示/非表示を
選択可能

ポップアップで
詳細情報が確認可能





~ Topics ~

① My Interest Map

② 商品名寄せの効率化支援

③ 欲しい時に欲しい情報を！

④ 翻訳とNLP学習

⑤ 予測からアクションへ

翻訳精度が向上しつつある現在、
現地語から英語に翻訳してNLP学習の方が
全体の学習コスト抑制・精度確保になるのでは？

④ 翻訳とNLP学習における精度とコスト：



※勿論、文化的背景の違いがある為、精確なニュアンスの把握まではできません | 4



~ Topics ~

① My Interest Map

② 商品名寄せの効率化支援

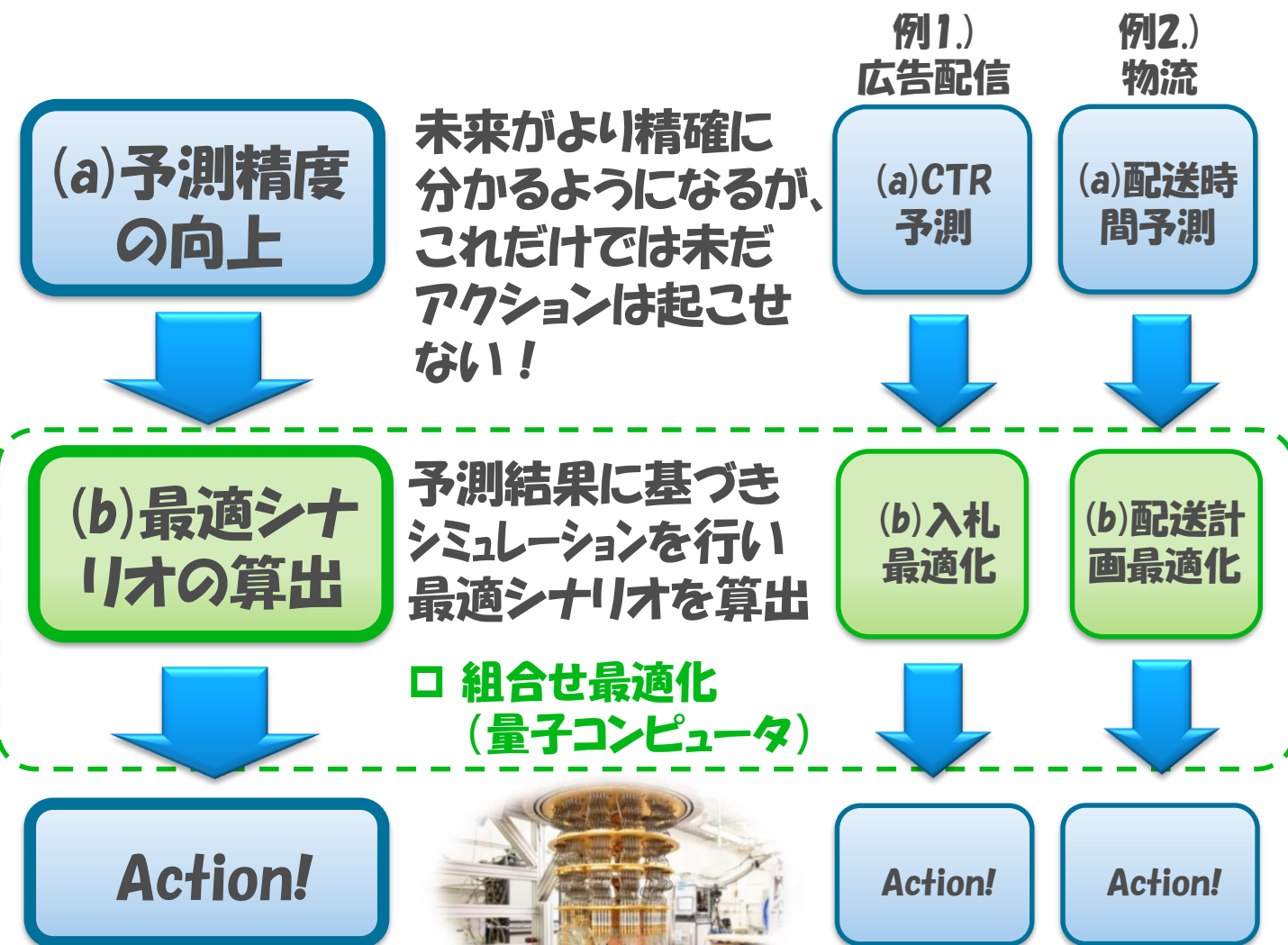
③ 欲しい時に欲しい情報を！

④ 翻訳とNLP学習

⑤ 予測からアクションへ

未来が予測できるようになったら次は？

⑤ 予測からアクションへ：



Googleの量子コンピュータ



**多くの小さなアイデアは一つの
大きなアイデアよりも重要である**



Dec: 2019

End of Document